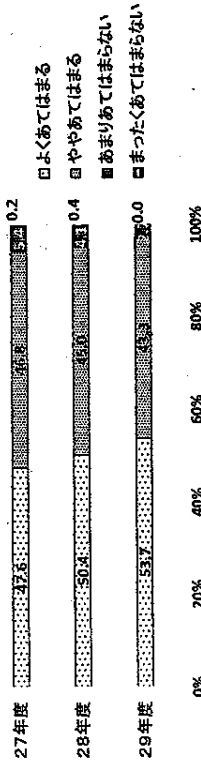


太田小学校では、保護者や地域の皆様と連携しながら、校長のリーダーシップのもと教職員一丸となって学校教育目標「自他を大切に主体的に学び、生きる力をはぐくむ児童の育成」の具現化のために教育活動の充実を図っております。その取組の評価として昨年11月に行った「太田小アンケート」の結果をまとめましたので、ご報告します。ご協力ありがとうございました。

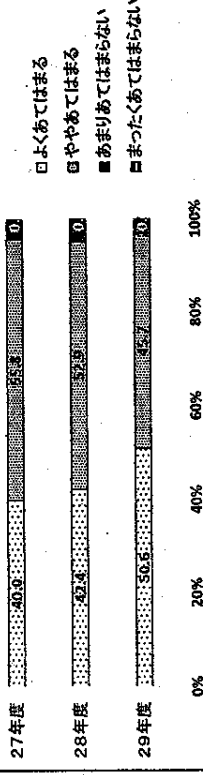
なお、紙面の都合上、すべてのご意見を紹介できませんことをご了承ください。また、内容にお気付きのことがありましたら、ご遠慮なく本校教頭までご連絡ください。

1 保護者アンケート（3か年比較）

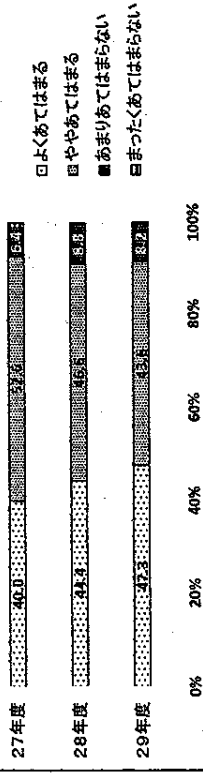
1. 学校は、子どもたちの学力を高めている



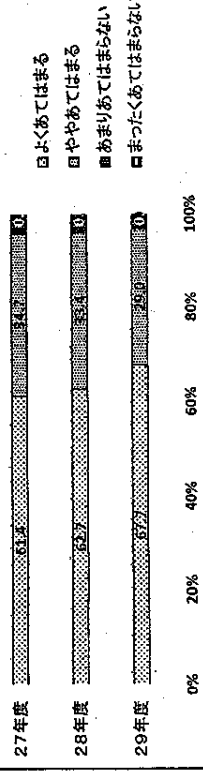
2. 学校は、子どもたちの豊かな心を育てている



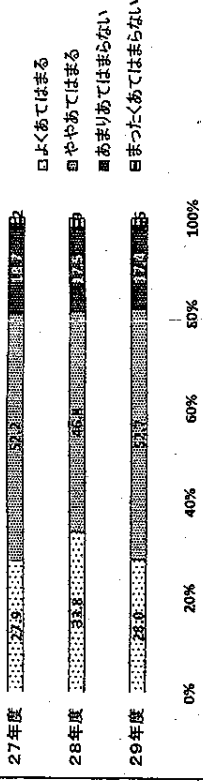
3. 学校は、子どもたちの体力を高めている



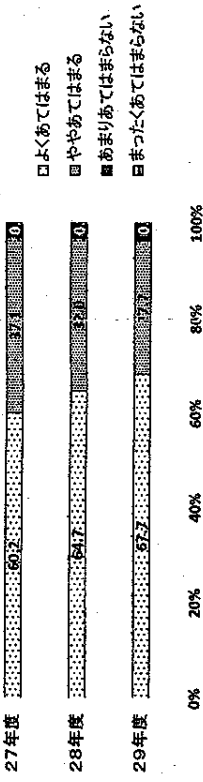
4. 子どもは、学校に楽しく登校している



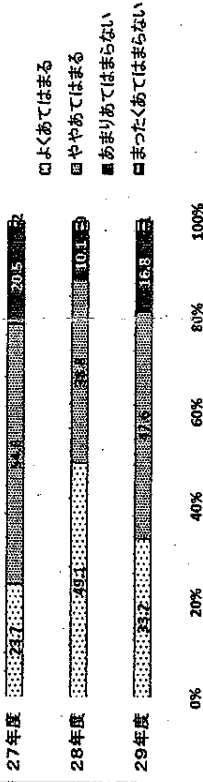
5. 子どもは、進んで学習に取り組んでいる



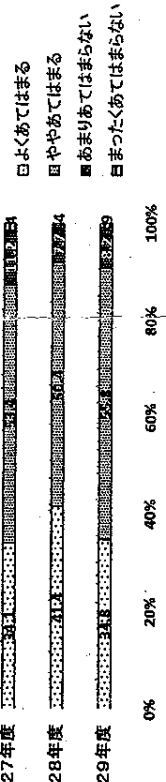
6. 子どもは、友達と仲良く学校生活を送っている



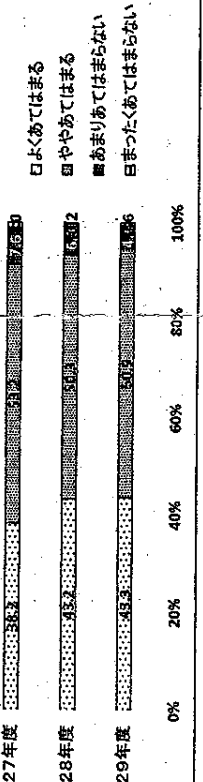
7. 子どもは、あいさつがよくなるほうだと思う



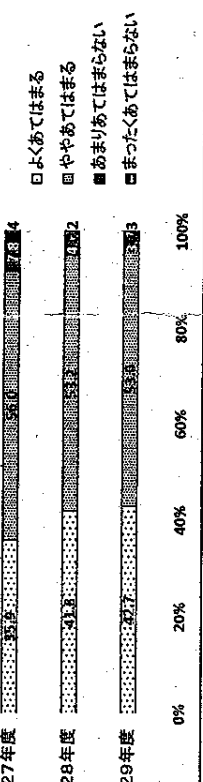
8. 教員は、子どもたち一人ひとりのよさを伸ばそうとしている



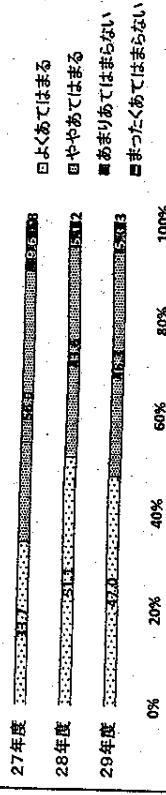
9. 学校は、わかりやすい授業に努めている



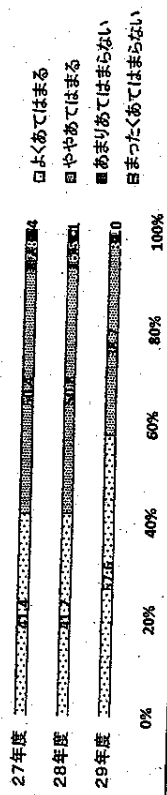
10. 学校は、学習しやすい環境づくりに努めている



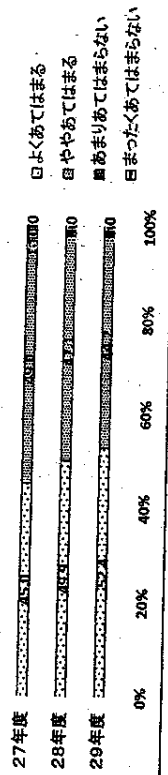
11. 学校は、保護者の悩みや相談に適切に対応している



12. 学校は、子どもたちの安全確保に適切に対応している



13. 学校は、地域に開かれた学校づくりに努めている



【考察及び今後の取組】

- 13 項目中 11 項目において、9 割以上の方から肯定的回答(よくあてはまる、ややあてはまる)をいただいた。他の 2 項目についても 8 割以上の方が肯定的に回答している。本校の取組はおおむね成果が出ていると考えられる。
- 3 年間の変化を見ると、多くの項目で A 評価(よくあてはまる)がわずかながら増えている傾向が認められる。これは、SSN(スクール・ネット・トリートメント)協議会の充実等により PTA 組織や関係諸団体との連携が深まり、教育環境が整備され、教育活動が充実してきたこと、学校の取組を理解して下さっていること、ととらえている。引き続き、SSN 協議会での情報交換を行いながら連携を深め、積極的に情報発信をしていく。
- 肯定的回答の増加が最も大きかったのは「12 安全」に関する項目である。「引渡し訓練の方法変更」「不審者対応訓練の見直し」「学校安心メールの活用」「地域による見守りの充実」など、保護者にとって改善が実感されたものと思われる。安全・安心な学校づくりのために、さらに改善を重ねていく。
- ▼ 「5 進んで学習に取り組む」「7 あいさつがよくなる」の 2 項目は、肯定的回答が 8 割程度にとどまっている。学校での指導が日常生活に及ぶよう、家庭との連携をさらに深めていくよう工夫していく。